



2017年5月12日

説明資料

第82期 2017年3月期 決算



■ はじめに

1. 第二次3ヵ年計画の進捗と 最近の業績推移3
2. 建設環境(日本・米国・欧州).....4

■ 2016年度 通期(実績)

3. 決算ハイライト6
4. 連結売上実績(セクター別)7
5. 営業利益実績・増減要因(セクター別) ..8

■ 2017年度 通期(予想)

6. 予想ハイライト10
7. 連結売上予想(セクター別)11
8. 営業利益予想・増減要因(セクター別) .. 12

■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

9. 重点方針の進捗について..... 14
10. アジアの事業基盤確立17
11. グローバル展開による競争力の発揮... 18

■ 財務ハイライト

12. 財務ハイライト..... 20

◆ 参考資料

1. セクター別連結業績の概要.....23
2. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向.....24
3. 日本:製品別受注高・売上高..... 25
(三和シヤッター工業)
4. 米州:製品別売上高(ODC)..... 26
5. 欧州:製品別売上高(NF)..... 27
6. 主要経営指標 28
7. 設備投資額と減価償却費..... 29
8. トピックス 30

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

1. 第二次3カ年計画の進捗と最近の業績推移

第二次3カ年計画（2016～2018年度）の進捗

■ 第二次3カ年の初年度は、国内事業が竣工の端境期により進捗に遅れが生じたが、2017年度には巡航速度に回帰予定

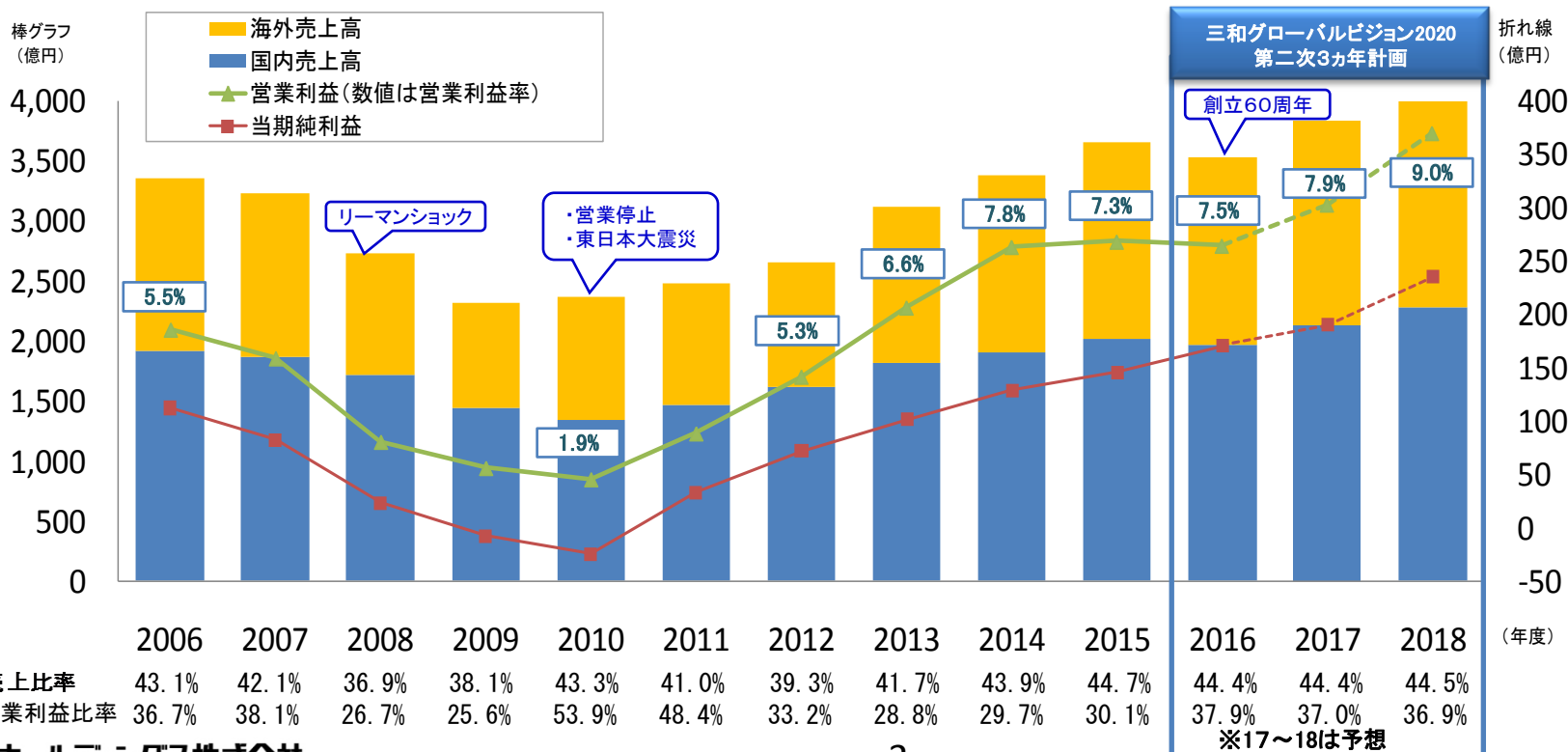
- ・ 国内事業 : 手持ち状況からみて今期巡航速度に戻る見通し
- ・ 欧米事業 : 営業利益合計が100億円を突破し、順調な進捗
- ・ アジア事業 : 黒字転換し、基盤構築段階から利益体質の定着段階へ
- ・ 株主還元 : 6期連続増配予想、また50億円の自己株取得を決定

	2018年度目標
売上高	4,100億円
営業利益	370億円
営業利益率	9.0%
ROE	(注1) 15.0%
SVA	(注2) 128億円
自己資本比率	42.0%
DELシオ	0.40

(注1) 株主資本コストは8%を目処

(注2) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率40%で計算

(注3) 2018年度為替レートは当初予想(1ドル:110円、1ユーロ:125円)から見直しておりません



	米ドル	ユーロ
2013	97.99	130.56
2014	106.46	140.35
2015	121.03	133.69
2016	109.44	120.63
2017	110.00	120.00
(予想)		
※期中平均レート		

2. 建設環境(日本・米国・欧州)

■建設環境

		2013		2014		2015		2016				2017		2018		
								実績	第2Q時 予想	予想	予想	予想	予想			
日本	住宅着工戸数	千戸	987	10.6%	880	-10.8%	921	4.6%	974	5.8%	941	2.2%	937	-3.8%	935	-0.2%
	非住宅着工床面積	千㎡	47,679	7.0%	45,013	-5.6%	44,278	-1.6%	45,299	2.3%	45,746	3.3%	44,999	-0.7%	46,484	3.3%
	民間企業設備投資	10億円	77,176	7.0%	79,045	2.4%	79,537	0.6%	81,525	2.5%	79,457	-0.1%	83,890	2.9%	86,658	3.3%
米国	住宅着工戸数	千戸	925	18.5%	1,003	8.4%	1,112	10.8%	1,174	5.6%	1,180	6.1%	1,280	9.0%	1,360	6.3%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,090	9.2%	4,940	-2.9%	5,250	6.3%	5,450	3.8%	5,358	2.1%	5,573	2.3%	5,759	3.3%
	非住宅着工床面積	百万Sq Ft	813	12.6%	920	13.2%	890	-3.3%	882	-0.9%	843	-5.3%	937	6.2%	1,009	7.7%
	設備投資	10億ドル	2,033	3.5%	2,156	6.0%	2,200	2.1%	2,189	-0.5%	2,189	-0.5%	2,232	2.0%	2,288	2.5%
欧州	住宅完工戸数(独仏伊蘭)	千戸	763	-1.8%	779	2.1%	751	-3.6%	748	-0.4%	807	7.5%	786	5.1%	828	5.3%
	非住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万ユーロ	88,910	-0.9%	84,286	-5.2%	82,922	-1.6%	84,427	1.8%	84,442	1.8%	86,360	2.3%	87,564	1.4%
ドイツ	住宅完工戸数	千戸	188	6.7%	216	14.7%	217	0.3%	260	20.0%	260	20.0%	275	5.8%	285	3.6%
	非住宅建物投資	百万ユーロ	31,785	3.8%	30,895	-2.8%	30,741	-0.5%	31,356	2.0%	30,541	-0.7%	31,669	1.0%	31,353	-1.0%

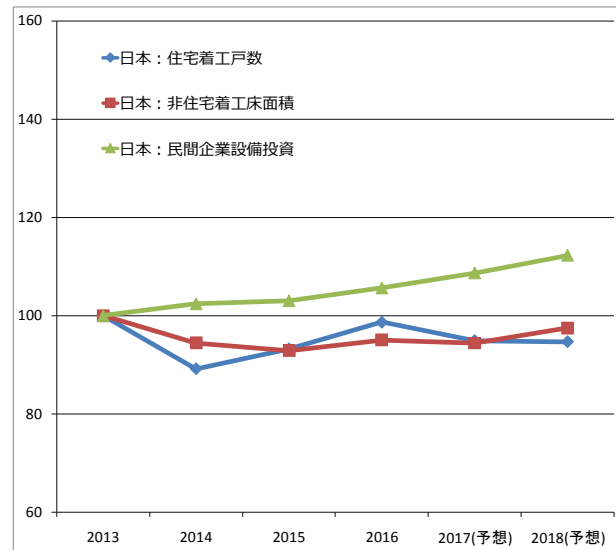
※出典：(日)国土交通省2017.04、内閣府2017.03、建設経済研究所2017.4(米)商務省2017.4、Blue Chip Economic Indicators2017.04、National Association of Realtors2017.03、McGrawHill2017.01
(欧)Euroconstruct2016.11日米の2017-18設備投資予想はニッセイ基礎研究所2017.03

※日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

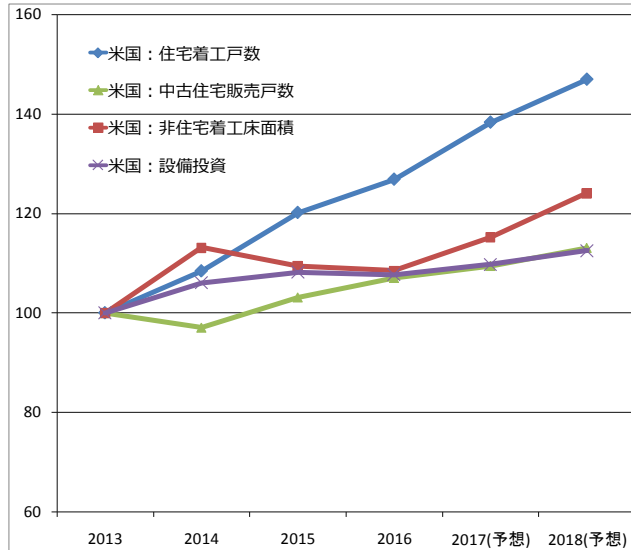
※2018の(日)住宅着工戸数、非住宅着工床面積は当社推定

■建設環境の推移(2013年=100としたときの指数)

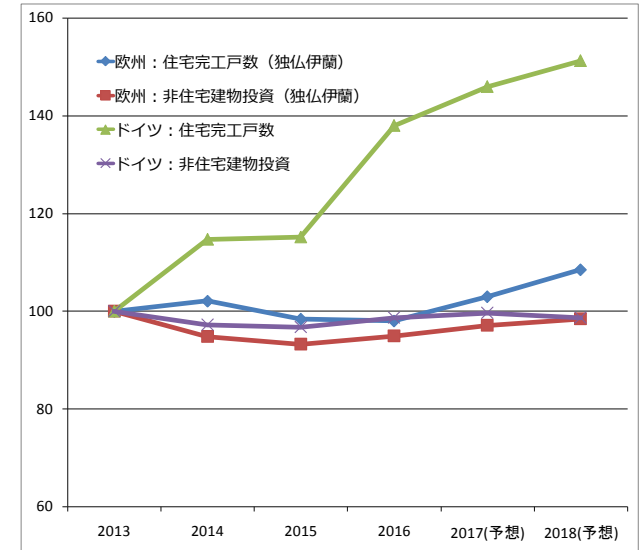
日本



米国



欧州



■ 2016年度 通期（実績）
2016年4月～2017年3月

《通期連結実績》

	通期実績	予想	予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,539億円 【3,707億円】	3,570億円	▲31億円 (▲0.9%)	3,656億円	▲117億円 【+51億円】	▲3.2% 【+1.4%】
営業利益	264.4億円 【275.1億円】	282.0億円	▲17.6億円 (▲6.2%)	268.7億円	▲4.3億円 【+6.4億円】	▲1.6% 【+2.4%】
経常利益	252.8億円 【262.8億円】	275.0億円	▲22.2億円 (▲8.1%)	261.6億円	▲8.8億円 【+1.2億円】	▲3.4% 【+0.4%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	170.7億円 【176.9億円】	167.0億円	+3.7億円 (+2.2%)	146.3億円	+24.4億円 【+30.7億円】	+16.7% 【+21.0%】

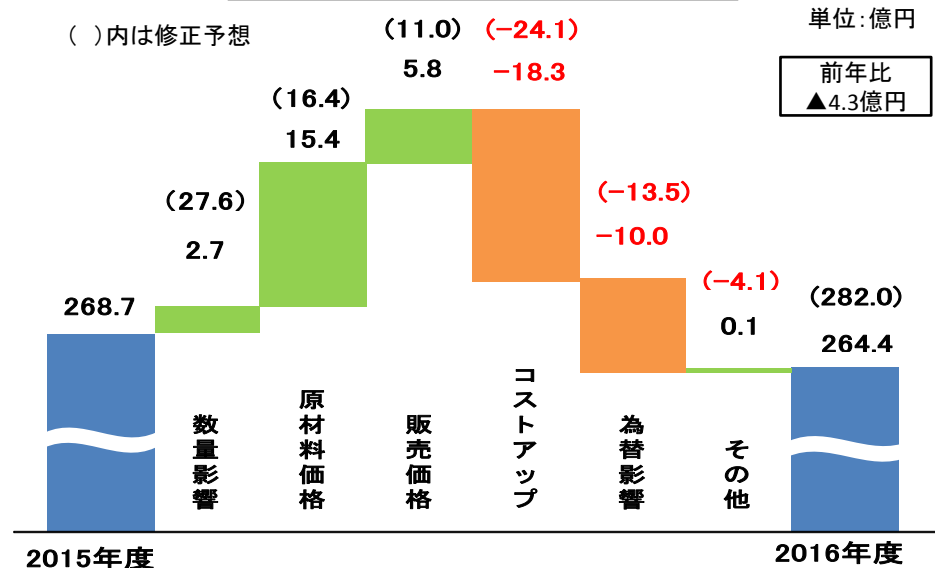
【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものを。

為替レート	2015	2016	2017予想
1ドル	121.03	109.44	110.00
1ユーロ	133.69	120.63	120.00

《通期実績のポイント》

〈要約〉	売上、営業利益・経常利益は前年・予想を下回ったが、当期純利益は、前年・予想を上回り最高益を更新。前年為替水準では、売上・各利益とも前年比プラスを維持。
売上高	三和シャッター、国内子会社は予想比未達。ODCは予想比若干の未達だが、現地通貨では増収。NFは買収効果もあり、予想を上回った。連結ではわずかに予想に届かなかった。
営業利益	連結では国内事業影響により予想・前年ともに下回った。数量影響の差異が大きく、コストアップの抑制および予想以上の円安効果があったものの、差異を補えなかった。
経常利益	持分法投資損益の悪化により、営業外損益は▲4.5億円悪化したことが大きく、予想・前年ともに下回った。
親会社株主に帰属 する当期純利益	予想に比べて特損が減少したこと等により、予想比+3.7億円、前年比+24.4億円と大幅増益となった。

営業利益増減分析(連結)



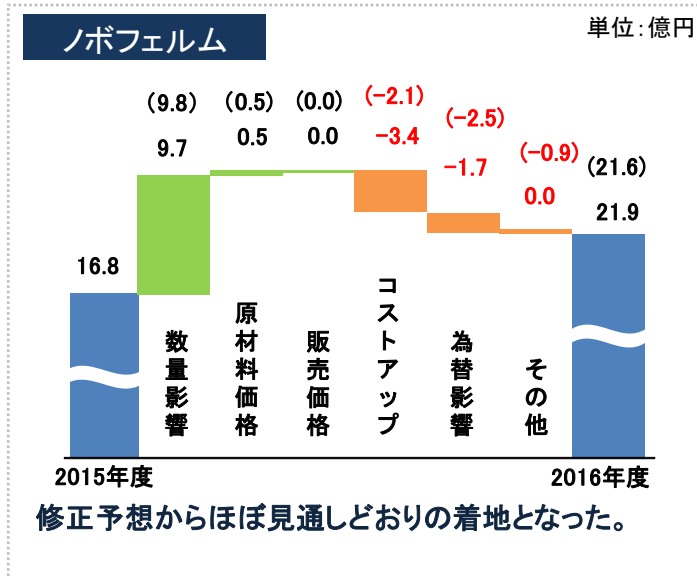
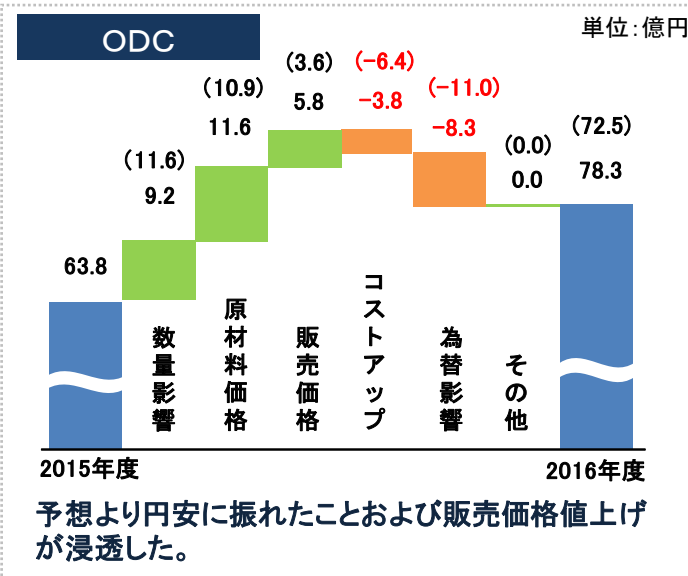
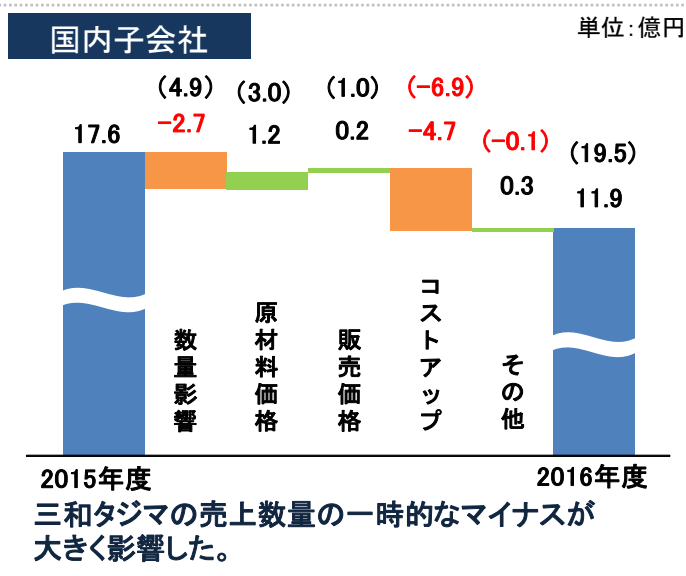
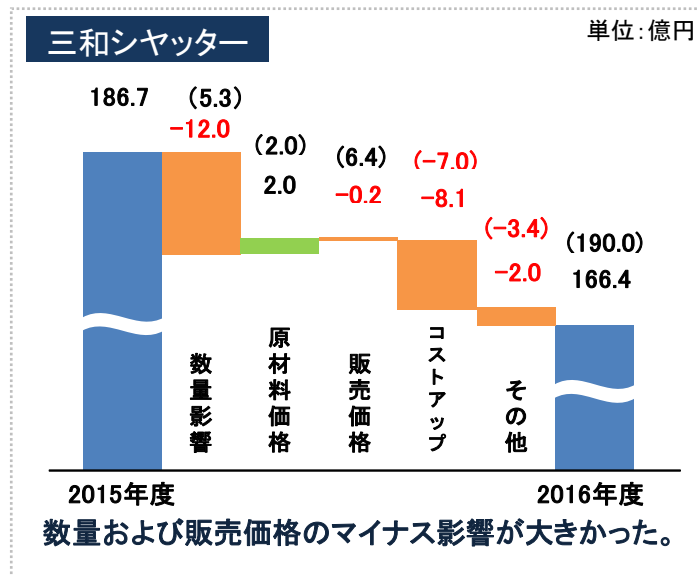
【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

《売上高》	15年度 実績	16年度 実績	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,656億円	3,539億円 【3,707億円】	▲117億円 【+51億円】	▲3.2 【+1.4】	為替影響により▲168億円
三和シャッター ※25ページ参照	1,802億円	1,762億円	▲39億円	▲2.2	①軽量シャッターは、非住宅向けが減少し▲3.2% ②重量シャッターは、店舗、事務所等非住宅が減少し▲5.0% ③ビルマンションドアは、医療施設向けが振るわず ▲4.5% ④メンテサービスは、保守点検が好調により+6.4% ⑤間仕切は、トイレブースラインナップ拡充等により+3.6%
国内子会社	308億円	305億円	▲3億円	▲1.1	①昭和フロントは+2.3%の増収 ②沖縄三和は+3.4%の増収 ③三和タジマは▲11.8%の大幅減収 ④ベニックスは+0.4%の微増収 ⑤三和EX新潟は+21.0%の大幅増収
ODC (米国) ※26ページ参照 為替レート(\$)	1,101億円 \$910M (121.03円)	1,038億円 \$948M (109.44円)	▲63億円 +\$39M	▲5.7 +4.2	①ドアは、主にガレージ用が好調を維持し+7.2% ②施工・サービスは米国内の直販部門が好調により+2.2% ③開閉機は、ホームセンター向けが不振により▲5.3% ④自動ドアは、ドアサービス部門が好調により+12.7% ⑤車両ドアは、需要が伸びず▲0.5%
ノボフェルム (欧州) ※27ページ参照 為替レート(€)	533億円 €399M (133.69円)	534億円 €443M (120.63円)	+1億円 +€44M	+0.2 +11.0	①ヒンジドアは、新商品の好調等により+12.1% ②ガレージドアは、市場の回復が見られ+2.6% ③産業用ドアは、アルファ社が好調を維持、ノルスード買収効果もあり+16.9%

《営業利益》	15年度 実績	率 (%)	16年度 実績	率 (%)	前年比(額)	前年比 (%)
連結	268.7億円	7.3	264.4億円 【275.1億円】	7.5	▲4.3億円 【+6.4億円】	▲1.6 【+2.4】
三和シャッター	186.7億円	10.4	166.4億円	9.4	▲20.3億円	▲10.9
国内子会社	17.6億円	5.7	11.9億円	3.9	▲5.7億円	▲32.5
ODC (米国) 為替レート(\$)	63.8億円 \$52.7M (121.03円)	5.8	78.3億円 \$71.5M (109.44円)	7.5	+14.5億円 +\$18.8M	+22.7 +35.6
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	16.8億円 €12.6M (133.69円)	3.1	21.9億円 €18.1M (120.63円)	4.1	+5.1億円 +€5.6M	+30.3 +44.4

【】内は、15年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

()内は修正予想



■ 2017年度 通期(予想)
2017年4月～2018年3月

《通期連結予想》

	通期予想	上期	下期	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	3,830億円 【3,827億円】	1,705億円	2,125億円	3,539億円	+291億円 【+288億円】	(+8.2%) 【+8.1%】
営業利益	303.0億円 【302.7億円】	82.0億円	221.0億円	264.4億円	+38.6億円 【+38.3億円】	(+14.6%) 【+14.5%】
経常利益	297.0億円 【296.7億円】	78.0億円	219.0億円	252.8億円	+44.2億円 【+43.9億円】	(+17.5%) 【+17.4%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	192.0億円 【191.8億円】	48.0億円	144.0億円	170.7億円	+21.3億円 【+21.1億円】	(+12.5%) 【+12.4%】

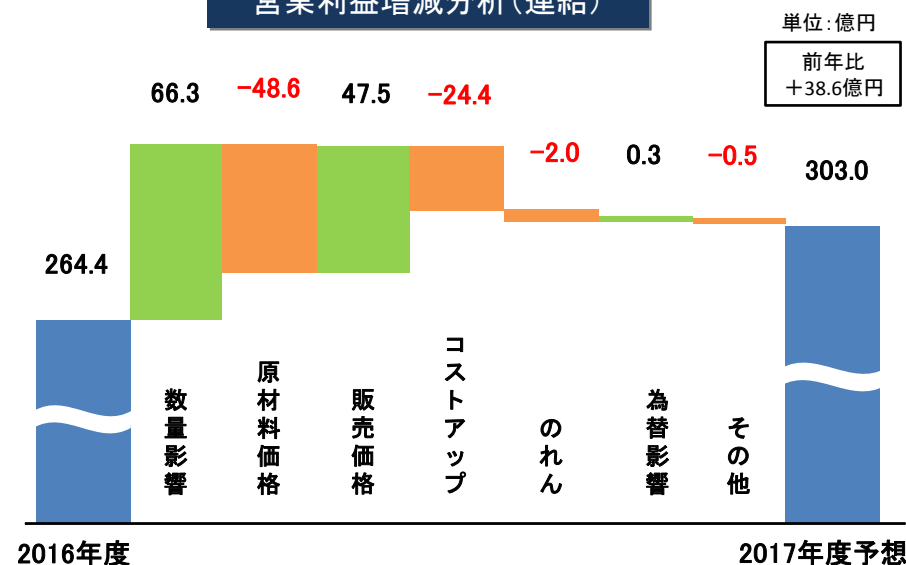
【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

為替レート	2015	2016	2017予想
1ドル	121.03	109.44	110.00
1ユーロ	133.69	120.63	120.00

《予想のポイント》

〈要約〉	国内事業が端境期を脱し、下期に回復を予想 欧米事業は引き続き安定した伸びを見込む 売上・利益とも、過去最高を予想
売上高	日本・米国・欧州とも増収の見通し。国内は手持ち残から見て下期に工事量が急増し、防火設備の点検需要も増える。欧米も建設環境が好調に推移する見込み。
営業利益	数量効果が大幅増益の主な要因。ただし各エリアとも鋼材コストの上昇が予想され、販売価格への転嫁および生産性向上によるコストダウンに注力し、影響を限定的にとどめる予想。
経常利益	持分法投資損益が7.0億円改善見通しにより、大幅増益の予想。
親会社株主に帰属 する当期純利益	大きな特損の発生は見込まれず、大幅増益予想。

営業利益増減分析(連結)

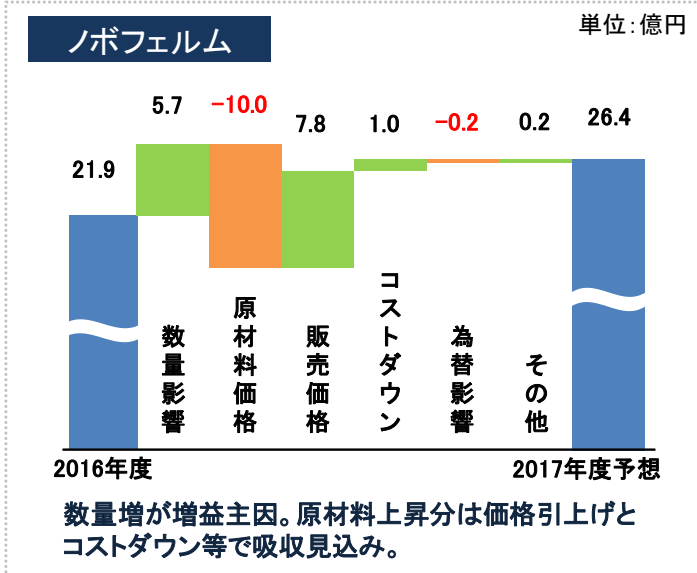
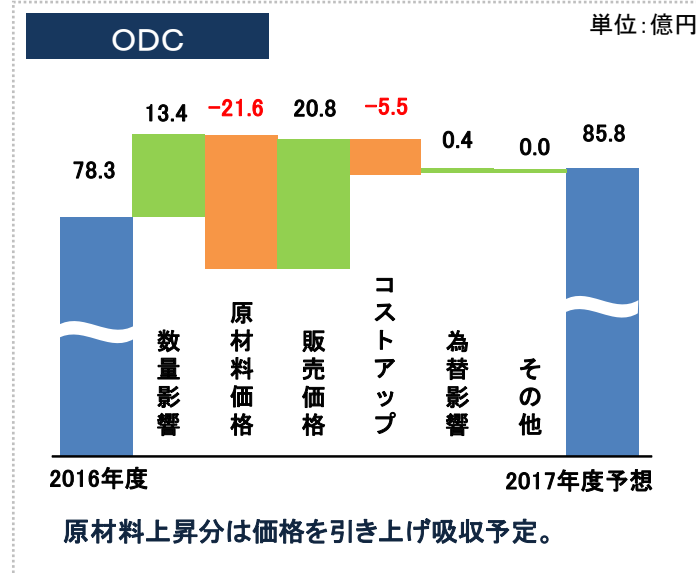
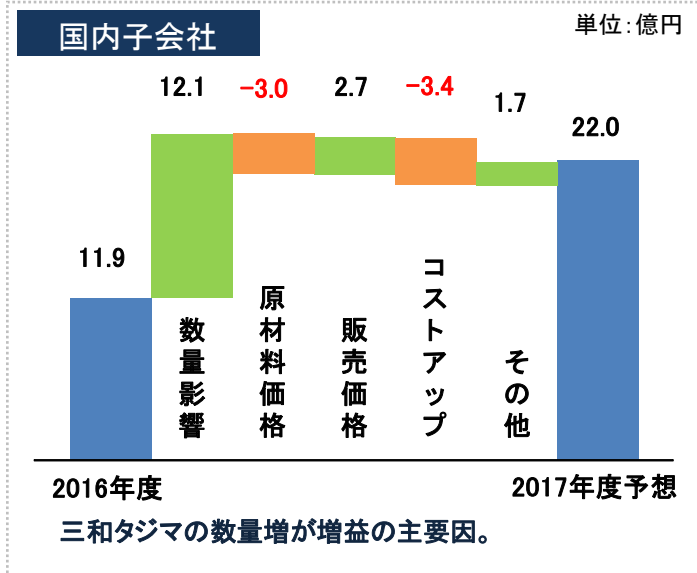
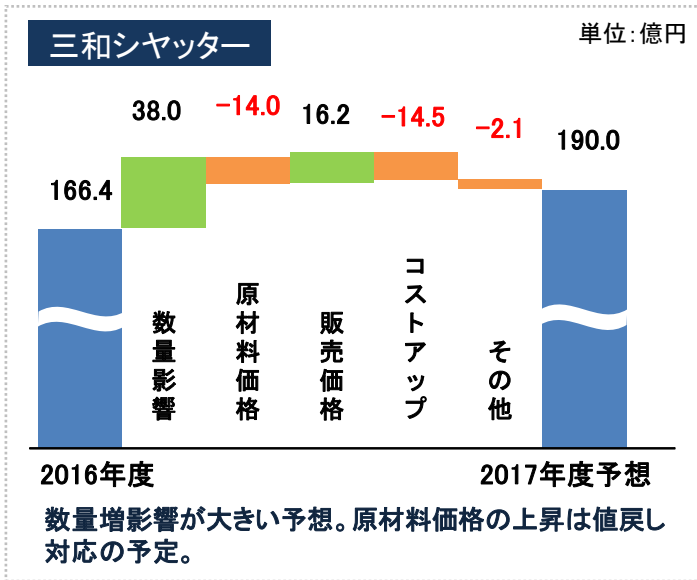


【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

《売上高》	16年度 実績	17年度 予想	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,539億円	3,830億円 【3,827億円】	+291億円 【+288億円】	+8.2 【+8.1】	為替影響により+3億円
三和シャッター ※25ページ参照	1,762億円	1,896億円	+134億円	+7.6	①軽量シャッターは、店舗・倉庫等が回復し+4.9% ②重量シャッターは、手持ちからの売上増により+8.7% ③ビルマンションドアは、オフィス建設が回復し+11.0% ④メンテサービスは、法定検査の本格化により+17.0% ⑤間仕切は、スピンドル買収シナジー効果もあり+7.2%
国内子会社	305億円	356億円	+51億円	+16.7	三和タジマの手持ち回復および三和スピンドル建材が新規連結となること等により大幅増収を見込む
ODC (米国) ※26ページ参照 為替レート(\$)	1,038億円 \$948M (109.44円)	1,109億円 \$1,008M (110.00円)	+71億円 +\$60M	+6.9 +6.3	①ドアは、住宅市場が堅調であることおよび商業用市場の回復が見込まれる事により+6.3% ②施工サービスは、カナダ事業の回復および米国直販部門の好調維持により+6.3% ③開閉機は、プロチャネル向けの拡販に注力し+6.7% ④自動ドアは、トランジットドア、ドアサービスとも回復を予想し+8.4% ⑤車両ドアは、市況低迷により ▲0.8%
ノボフェルム (欧州) ※27ページ参照 為替レート(€)	534億円 €443M (120.63円)	593億円 €494M (120.00円)	+59億円 +€51M	+11.0 +11.5	①ヒンジドアは、大型物件受注増加等により+9.8% ②ガレージドアは、欧州市場回復および、UK事業の連結化等により+18.2% ③産業用ドアは、アルファ社とのクロスセリング、ノルスード社買収効果、ドック事業拡大等により+8.2%

《営業利益》	16年度実績	率 (%)	17年度予想	率 (%)	前年比(額)	前年比 (%)
連結	264.4億円	7.5	303.0億円 【302.7億円】	7.9	+38.6億円 【+38.3億円】	+14.6 【+14.5】
三和シャッター	166.4億円	9.4	190.0億円	10.0	+23.6億円	+14.2
国内子会社	11.9億円	3.9	22.0億円	6.2	+10.1億円	+85.4
ODC (米国) 為替レート(\$)	78.3億円 \$71.5M (109.44円)	7.5	85.8億円 \$78.0M (110.00円)	7.7	+7.5億円 +\$6.5M	+9.6 +9.0
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	21.9億円 €18.1M (120.63円)	4.1	26.4億円 €22.0M (120.00円)	4.5	+4.5億円 +€3.9M	+20.7 +21.3

【 】内は、16年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。



■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

基幹商品の利益確保と多品種化による成長

1. 基幹商品の取組み

2017年度の課題への取組み

- ・労働力不足: 繁忙期に向けた継続的な増員
 従業員数: 三和シャッターは前年比約100名増加(2017年3月末)
 施工技術者数: 約3,600名に増加(2017年3月末)
- ・コストアップ: 鋼材および施工コストの上昇に伴う
 値戻しを実施予定
- ・売上回復 : 手持残高からの売上予定は、2017
 年度下期から急回復の見込み

2. 多品種化の推進

シャッター、ドアに続く多品種化商品の育成

- ・間仕切商品⇒三和スピンドル建材(株)を設立
 (2017年4月)
- ・防水シャッター⇒東京地下鉄様要町駅に設置
 (2017年2月)
 ※その他3駅合計10台を順次設置予定
- ・エントランス商品⇒ハンズフリーシステム販売開始
 (2017年5月)

3. インフラ整備

多品種化定着および繁忙期に向けた設備投資

- ・間仕切事業
 ⇒三和スピンドル建材の能力増強および
 間仕切、木製引戸の生産拠点の最適化のため、
 旧大阪工場跡地を再開発(18年度から稼働)
- ・生産設備
 ⇒①太田ドア工場、広島工場の塗装ライン刷新
 ②生産管理システム再構築
 ③広島工場表面材自動成型ライン

4. 防火設備の新しい検査・報告制度

2016年6月から施行

- ・防火設備検査員を2018年度中に、2千名に増強予定

	2016	2017(予想)
メンテ・サービス 売上	244億円	285億円(+17.0%)

※施行2年目に入り、対応が本格化の見込み

コア事業拡大とともに基盤強化による成長

1. ドア部門への対応について

■ 販売チャネル強化

① 大都市での積極的な展開

- ・代理店強化
- ・都市部での営業体制の強化

② 改築用住宅ガレージドア

- ・住宅売上比率が低い代理店への支援強化
- ・販促ツールの強化及び販売トレーニング実施
- ・住宅改築用ドアのラインナップ拡充

③ 商業用ドア

- ・物流施設など大型物件への対応強化
- ・ハイパフォーマンスドアのラインナップ拡充

■ 原材料コストの変動状況および値上げ状況

昨年からの鋼材価格上昇トレンドが今年も継続していることを踏まえ、2016年8月に続き、2017年4月に更なる値上げを実施

■ 新ERP導入進捗

⇒ドア部門については、2021年稼働予定

2. 川下事業戦略

■ ISD(施工・サービス部門)の進捗

16年はカナダ西部の景気落ち込みによる影響を受けたものの、米国住宅向け需要が旺盛だったこともあり増収となった

17年は商業用向けおよびサービス事業に注力して行くことで更なる成長を見込む

■ 自動ドアサービス事業の進捗

16年はサービス事業が拡大し、大幅増収となった
17年は顧客サポート強化、サービス・パーツ売上の拡大により更なる増収を見込む

3. トランジットドアビジネスの拡大(ホートン)

リマ(ペルー)地下鉄ドアを大量受注

⇒35駅、約2,000台のプラットフォームドアを受注
(2021年に完工予定)

『NF3.0』による重点商品を軸にした利益ある成長基盤の確立

<p>1. ヒンジドアの拡販</p>	<p>プロジェクト・セールス強化によるヒンジドア拡販</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.設計事務所への折込営業や重要顧客向けの専任営業員設置 2.耐火ドア統一基準は、2016年11月に一部施行し、順次統一範囲を拡大予定
<p>2.産業用ドア事業の拡大</p>	<p>アルファ製品およびドック製品供給能力強化による産業用事業拡大</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.NFとアルファ社とのクロス販売は順調に拡大 2.アルファ社:売上増大に対応し、セクショナルドアの生産能力を大幅に増強 3.NFドア(ポーランド)の新工場建設:ドック製品の内製化2017年3月からスタートし、市場シェアの拡大を目指す 4.ノルスード社(フランス):セクショナルドアは自社工場を閉鎖し、アルファ社製を販売 5.大型物件の受注拡大:大型物流センター対策として、設計事務所等への川上営業活動を強化
<p>3.セクショナル・ガレージドアのシェア拡大</p>	<p>UK事業の拡大および製品・顧客サービスによる差別化</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.英国事業の拡大:NF UK社を2017年1月から完全子会社化 欧州事業内でのシナジー追求を推進中 2.不採算事業の対応:1枚もののガレージドアについては一部撤退し、経営資源を他の事業に振り向ける 3.新型開閉機:スタイリッシュなデザインが特徴のトーマティック製の開閉機発売

	2016年度		2017年度
	実績	修正予想	通期予想
売上高	73億円	70億円	93億円
営業利益	0.1億円	0.4億円	2.5億円

- ・16年度は主要6社合計で黒字転換
- ・17年度のアジア事業は、事業基盤を構築する段階から、利益体質を定着させる段階に進むことが目標

	2016年度実績について	2017年度の通期見通し
上海宝産三和	売上はほぼ計画通りに推移 利益については、固定費の低減が寄与し、増益	大型物件(約6.5億円)の受注により大幅な増収・増益を見込む
N F 上海	防火ドアのライセンスの一時停止により受注が大幅に減少し、減収・減益 なお、同ライセンスは16年6月に回復済み	ライセンスの回復及び上海宝産三和との協力による受注増で増収・増益の見込み
ビナサンワ (ベトナム)	日系物件が減少する中、ローカルおよび輸出物件が伸びたことにより、増収・増益	引き続きベトナムの経済成長が予測されており、ローカル物件の伸びにより増収・増益を見込む
安和金属 (台湾)	日系物件が減少する中、ゼネコン営業強化および、パートナーの互助営造からの受注が伸びたことにより、増収・増益	設備投資により生産能力が拡大 台湾の景気は弱含みであるが、十分な受注済み物件を有し、増収・増益を見込む
三和香港	観光客の減少により商業施設向けの売上は鈍いが、メンテナンス事業でカバーし、増収・増益	観光客の減少による景気停滞はあるが、前年と同等レベルの売上、利益を見込む
ドンバンN F (韓国)	韓国内の景気は鈍いが、輸出案件が牽引し、増収・大幅増益	韓国の防火・耐熱ドアの認証を取得し、引き合いが増加。引き続き輸出が順調で増収ながら工場移転費用を見込み、減益予想

グローバルベースの 商品開発・展開

- ・三和シャッターは、ノボフェルム（欧州）製パネルと、ODC（米国）製開閉機（Genieブランド）を採用した住宅用ガレージドア「キャンディネオ」を2017年1月より発売中
- ・ODCは、グループ内の技術を活用した高機能シートシャッターを開発し、好評発売中



グループ調達活動の 拡大

グループ調達会社の三和グローバル調達センター（SGPC）を活用して、中国・アジアを中心とした低コスト国の調達を推進中

【調達額】

2016年
実績

44百万ドル

グローバル 営業ネットワーク

ODC（米国）がサンワマス（インドネシア）と協働で、現在ジャカルタに建設中の超高層「アストラタワー」向けのシャッター製品を受注



■ 財務ハイライト

12. 財務ハイライト①

1. B/Sの状況

(百万円)

	2016年		2017年		前年同期比 増減額	
	3月末	比率	3月末	比率		
流動資産	188,575	60.8%	198,077	61.2%	9,502	
現金・現金同等物	41,516	13.4%	56,290	17.4%	14,774	■ 社債100億円発行
売掛金等、在庫	130,087	41.9%	128,734	39.8%	-1,353	
固定資産	121,693	39.2%	125,315	38.8%	3,622	
投資有価証券	21,314	6.9%	27,183	8.4%	5,869	■ 余資運用増加
総資産	310,269		323,393		13,124	
有利子負債	70,797	22.8%	74,739	23.1%	3,942	■ 社債100億円発行、一部借入返済
(D/Eレシオ)	0.54		0.53			
その他負債	109,138	35.2%	108,749	33.6%	-389	
純資産	130,334	42.0%	139,905	43.3%	9,571	
為替調整勘定	13,649		10,806		-2,843	

2. 特別損益の状況

(百万円)

	16年度		17年度予想
	実績	修正予想	
固定資産処分損	▲158	▲100	▲150
投資有証売却損、評価損	▲18	▲100	0
子会社事業再構築	▲484	▲1,000	▲200
その他	▲51	▲18	0
特別損失計	▲711	▲1,218	▲350
特別利益	798	18	200
特別損益計	87	▲1,200	▲150

(百万円)

3. キャッシュフロー

	2016年度	前年増減	2017年度 予想	前年増減
税金等調整前当期純利益	25,365	1,625	29,550	4,185
減価償却費	7,290	-732	8,315	1,025
のれん償却	1,332	-82	1,535	203
法人税等の支払額	-9,299	-1,493	-9,771	-472
運転資本	-165	4,126	169	334
その他	-853	-4,152	0	853
営業活動によるCF	23,670	-708	29,798	6,128
投資活動によるCF	-8,006	7,635	-13,281	-5,275
FCF(営業CF+投資CF)	15,664	6,927	16,517	853
財務活動によるCF	-838	24,864	-20,349	-19,511
現金・現金同等物の期末残	56,291	14,775	52,459	-3,832

■フリー・キャッシュフロー配分方針
 配当支払いを除いた実質FCFは、
 戦略投資(M&A、戦略的設備投資)に
 優先配分する。

今期投資CF予想:約133億円の内訳

- ・維持的設備投資 ▲60億円
- ・戦略投資 ▲50億円(旧大阪工場再開発、
米国ERP他)
- ・その他投資 ▲23億円

今期財務CF予想:約203億円の内訳

- ・配当 ▲64億円
- ・自己株取得 ▲50億円
- ・有利子負債返済等 ▲89億円

4. 株主還元について

①配当

■2016年度期末配当

期初予想どおり13円(中間12円、年間25円)

■2017年度配当見通し

5円増配の30円予想(中間15円、期末15円) ※配当性向35%を目安

②自己株取得

■50億円の自己株取得を決定

第二次3カ年計画中のフリー・キャッシュフロー配分見込みから、
 一部を株主還元にあてることを決定。

※フリー・キャッシュフローを戦略投資に優先配分する方針は継続。

◆ 参考資料

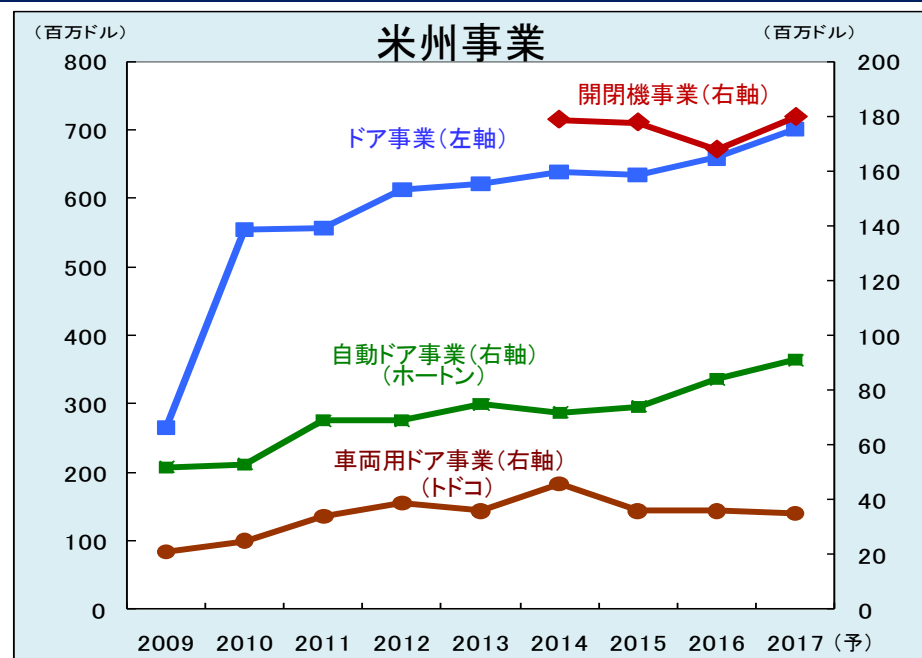
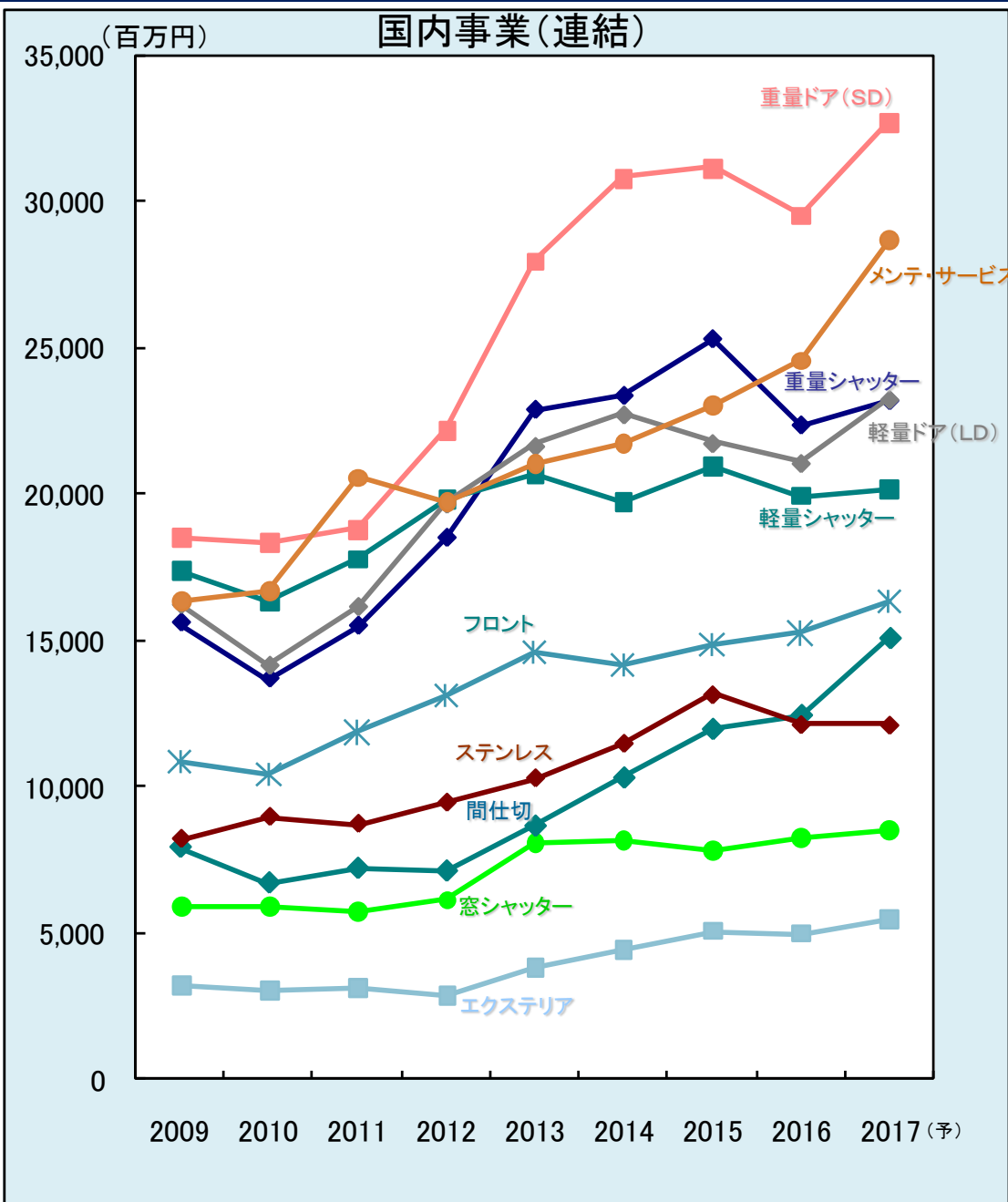


参考資料1. セクター別連結業績の概要

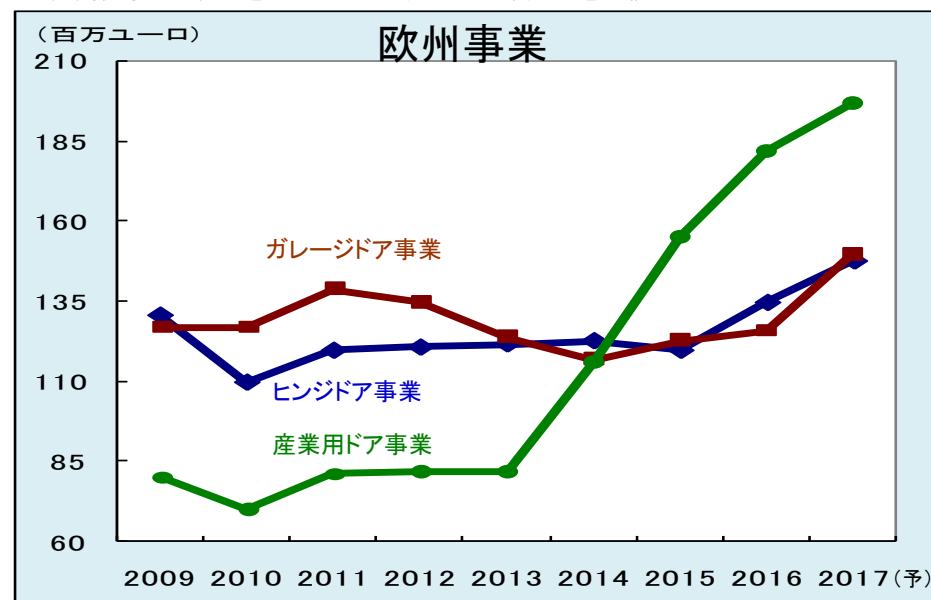
(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2015年度						2016年度						2017年度(予想)						
	第2四半期累計			通期			第2四半期累計			通期			第2四半期累計			通期			
	(\$120.48 €133.83)	利益率	前年 増減率	(\$121.03 €133.69)	利益率	前年 増減率	(\$111.80 €124.36)	利益率	前年 増減率	修正予想 (\$105.00 €120.00)	(\$109.44 €120.63)	利益率	前年 増減率	(\$110.00 €120.00)	利益率	前年 増減率	(\$110.00 €120.00)	利益率	前年 増減率
売上高	160,926		(9.9)	365,615		(7.8)	160,457		(△0.3)	357,000	353,922		(△3.2)	170,500		(6.3)	383,000		(8.2)
[前年為替適用]							[166,326]		[3.4]		[370,695]		[1.4]	[172,409]		[7.4]	[382,747]		[8.1]
三和シャッター工業	75,928		(5.5)	180,157		(6.3)	75,235		(△0.9)	182,000	176,248		(△2.2)	79,700		(5.9)	189,600		(7.6)
その他国内子会社	12,984		(5.9)	30,822		(5.9)	13,441		(3.5)	32,000	30,497		(△1.1)	14,900		(10.9)	35,600		(16.7)
ODC(米国)	\$426,234		(0.1)	\$909,573		(△1.7)	\$447,155		(4.9)	\$952,000	\$948,110		(4.2)	\$477,000		(6.7)	\$1,008,000		(6.3)
	51,352		(18.0)	110,085		(11.8)	49,991		(△2.6)	99,960	103,761		(△5.7)	52,470		(5.0)	110,880		(6.9)
ノボフェルム(欧州)	€182,355		(15.6)	€398,902		(12.0)	€209,928		(15.1)	€439,000	€442,872		(11.0)	€241,000		(14.8)	€494,000		(11.5)
	24,404		(10.6)	53,329		(6.7)	26,106		(7.0)	52,680	53,423		(0.2)	28,920		(10.8)	59,280		(11.0)
営業利益	6,051	3.8	(△15.3)	26,870	7.3	(2.0)	7,976	5.0	(31.8)	28,200	26,440	7.5	(△1.6)	8,200	4.8	(2.8)	30,300	7.9	(14.6)
[前年為替適用]							[8,237]		[36.1]		[27,506]		[2.4]	[8,278]		[3.8]	[30,270]		[14.5]
三和シャッター工業	5,601	7.4	(6.9)	18,674	10.4	(6.6)	5,179	6.9	(△7.5)	19,000	16,641	9.4	(△10.9)	5,200	6.5	(0.4)	19,000	10.0	(14.2)
その他国内子会社	392	3.0	(△12.5)	1,758	5.7	(4.5)	305	2.3	(△22.0)	1,950	1,186	3.9	(△32.5)	295	2.0	(△3.6)	2,200	6.2	(85.4)
ODC(米国)	\$7,960		(△48.6)	\$52,747		(△10.9)	\$22,237		(179.3)	\$69,000	\$71,548		(35.6)	\$25,000		(12.4)	\$78,000		(9.0)
	959	1.9	(△39.4)	6,383	5.8	(1.3)	2,486	5.0	(159.2)	7,245	7,830	7.5	(22.7)	2,750	5.2	(10.6)	8,580	7.7	(9.6)
ノボフェルム(欧州)	△€901		(-)	€12,561		(17.2)	€7,083		(+)	€18,000	€18,134		(44.4)	€7,500		(5.9)	€22,000		(21.3)
	△120	△0.5	(-)	1,679	3.1	(11.6)	880	3.4	(+)	2,160	2,187	4.1	(30.3)	900	3.1	(2.2)	2,640	4.5	(20.7)
経常利益	5,640	3.5	(△17.4)	26,161	7.2	(0.7)	7,207	4.5	(27.8)	27,500	25,278	7.1	(△3.4)	7,800	4.6	(8.2)	29,700	7.8	(17.5)
[前年為替適用]							[7,450]		[32.1]		[26,277]		[0.4]	[7,869]		[9.2]	[29,672]		[17.4]
三和シャッター工業	5,688	7.5	(4.7)	18,852	10.5	(3.3)	5,257	7.0	(△7.6)	19,150	16,817	9.5	(△10.8)	5,300	6.6	(0.8)	19,100	10.1	(13.6)
その他国内子会社	405	3.1	(△14.5)	1,803	5.9	(3.7)	336	2.5	(△17.1)	2,000	1,238	4.1	(△31.3)	315	2.1	(△6.3)	2,240	6.3	(80.8)
ODC(米国)	\$6,196		(△59.2)	\$49,605		(△13.7)	\$21,452		(246.2)	\$66,000	\$68,157		(37.4)	\$22,600		(5.4)	\$73,000		(7.1)
	746	1.5	(△52.0)	6,003	5.5	(△1.9)	2,398	4.8	(221.3)	6,930	7,459	7.2	(24.2)	2,486	4.7	(3.7)	8,030	7.2	(7.7)
ノボフェルム(欧州)	△€1,595		(-)	€11,053		(5.8)	€6,010		(+)	€15,500	€16,049		(45.2)	€6,600		(9.8)	€20,000		(24.6)
	△213	△0.9	(-)	1,477	2.8	(0.8)	747	2.9	(+)	1,860	1,935	3.6	(31.0)	792	2.7	(6.0)	2,400	4.0	(24.0)
持分法適用会社投資損益	△91		(+)	△176		(+)	△627		(-)	△540	△566		(-)	△98		(+)	135		(+)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,226	2.0	(△1.8)	14,627	4.0	(13.8)	4,003	2.5	(24.1)	16,700	17,070	4.8	(16.7)	4,800	2.8	(19.9)	19,200	5.0	(12.5)
[前年為替適用]							[4,142]		[28.4]		[17,693]		[21.0]	[4,851]		[21.2]	[19,183]		[12.4]
三和シャッター工業	3,786	5.0	(10.8)	12,808	7.1	(9.1)	3,582	4.8	(△5.4)	12,840	11,863	6.7	(△7.4)	3,500	4.4	(△2.3)	12,900	6.8	(8.7)
その他国内子会社	275	2.1	(0.5)	1,203	3.9	(22.9)	187	1.4	(△31.8)	1,300	850	2.8	(△29.4)	115	0.8	(△38.7)	1,375	3.9	(61.7)
ODC(米国)	\$3,733		(△61.8)	\$30,857		(△14.9)	\$13,876		(271.7)	\$42,000	\$44,311		(43.6)	\$14,300		(3.0)	\$46,500		(4.9)
	449	0.9	(△55.0)	3,734	3.4	(△3.3)	1,551	3.1	(244.9)	4,410	4,849	4.7	(29.8)	1,573	3.0	(1.4)	5,115	4.6	(5.5)
ノボフェルム(欧州)	△€1,729		(+)	€5,961		(57.9)	€1,946		(+)	€7,000	€8,365		(40.3)	€5,700		(192.9)	€15,000		(79.3)
	△231	△0.9	(+)	796	1.5	(50.4)	242	0.9	(+)	840	1,009	1.9	(26.6)	684	2.4	(182.6)	1,799	3.0	(78.3)
持分法適用会社投資損益	△91		(+)	△176		(+)	△627		(-)	△540	△566		(-)	△98		(+)	135		(+)

1. 2016年度及び2017年度の「」内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。 3. 在外子会社等にかかる為替換算レートを期中平均レートを使用しています。
 2. 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。4. 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。



※ドア事業には施工・サービス部門(ISD)を含む
 ※開閉機事業の表示を組替えたため、2014年度以降を記載





参考資料3. 日本: 製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2016年度 (H28年度)										2017年度 (H29年度)									
		上期			下期			通期				上期 (予想)			下期 (予想)			通期 (予想)			
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
シャッター製品	軽量	(0.8) 13,889	(2.4) 13,412	17.8	(△3.9) 13,318	(△8.1) 13,476	13.3	(△1.5) 27,207	14.1	(△3.2) 26,889	15.3	(△0.6) 13,800	(2.9) 13,800	17.3	(8.9) 14,500	(6.8) 14,400	13.1	(4.0) 28,300	13.6	(4.9) 28,200	14.9
	重量	(5.0) 18,466	(△3.2) 14,287	19.0	(△6.7) 17,026	(△6.4) 18,752	18.6	(△1.0) 35,493	18.4	(△5.0) 33,040	18.7	(7.2) 19,800	(4.3) 14,900	18.7	(18.6) 20,200	(12.0) 21,000	19.1	(12.7) 40,000	19.3	(8.7) 35,900	18.9
	小計	(3.1) 32,355	(△0.6) 27,700	36.8	(△5.5) 30,344	(△7.1) 32,229	31.9	(△1.2) 62,700	32.5	(△4.2) 59,929	34.0	(3.8) 33,600	(3.6) 28,700	36.0	(14.4) 34,700	(9.8) 35,400	32.2	(8.9) 68,300	32.9	(7.0) 64,100	33.8
シャッター関連	OSD	(6.8) 3,411	(11.2) 3,010	4.0	(3.7) 3,519	(2.0) 3,750	3.7	(5.2) 6,931	3.6	(5.9) 6,761	3.8	(5.5) 3,600	(3.0) 3,100	3.9	(13.6) 4,000	(9.3) 4,100	3.7	(9.6) 7,600	3.7	(6.5) 7,200	3.8
	その他	(△1.3) 5,699	(8.1) 5,003	6.7	(△0.3) 5,937	(△8.0) 6,141	6.1	(△0.8) 11,637	6.0	(△1.4) 11,145	6.3	(5.4) 6,000	(1.1) 5,000	6.3	(8.9) 6,300	(6.1) 6,400	5.8	(7.2) 12,300	5.9	(3.9) 11,400	6.0
	小計	(△0.3) 9,111	(△5.3) 8,013	10.7	(△0.3) 9,457	(△8.0) 9,892	9.8	(△0.8) 18,569	9.6	(△1.4) 17,906	10.2	(5.4) 9,600	(1.1) 8,100	10.2	(8.9) 10,300	(6.1) 10,500	9.6	(7.2) 19,900	9.6	(3.9) 18,600	9.8
ドア製品	ビル・マンション	(△0.3) 29,136	(△5.3) 19,457	25.9	(7.6) 32,828	(△4.0) 31,872	31.6	(3.7) 61,965	32.1	(△4.5) 51,330	29.1	(5.4) 30,700	(8.4) 21,100	26.5	(6.9) 35,100	(12.6) 35,900	32.7	(6.2) 65,800	31.7	(11.0) 57,000	30.1
	住宅	(18.0) 2,205	(17.9) 2,203	2.9	(14.1) 2,325	(14.0) 2,327	2.3	(15.9) 4,531	2.3	(15.9) 4,530	2.6	(4.3) 2,300	(4.4) 2,300	2.9	(7.5) 2,500	(7.4) 2,500	2.3	(5.9) 4,800	2.3	(5.9) 4,800	2.5
	小計	(0.8) 31,341	(△3.4) 21,660	28.8	(8.0) 35,154	(△2.9) 34,200	33.9	(4.5) 66,496	34.5	(△3.1) 55,860	31.7	(5.3) 33,000	(8.0) 23,400	29.4	(7.0) 37,600	(12.3) 38,400	34.9	(6.2) 70,600	34.0	(10.6) 61,800	32.6
窓製品	(3.6) 4,239	(2.9) 4,211	5.6	(8.0) 4,537	(7.7) 4,552	4.5	(5.8) 8,777	4.6	(5.4) 8,763	5.0	(3.8) 4,400	(4.5) 4,400	5.5	(5.8) 4,800	(3.2) 4,700	4.3	(4.8) 9,200	4.4	(3.8) 9,100	4.8	
エクステリア製品	(3.6) 2,414	(7.1) 2,267	3.0	(7.5) 2,643	(1.0) 2,567	2.5	(5.6) 5,058	2.6	(3.8) 4,834	2.7	(△0.6) 2,400	(7.2) 2,430	3.0	(5.9) 2,800	(7.1) 2,750	2.5	(2.8) 5,200	2.5	(7.2) 5,180	2.7	
その他の製品	間仕切製品	(4.4) 6,553	(11.2) 4,874	6.5	(6.1) 6,573	(△0.9) 7,434	7.4	(5.2) 13,126	6.8	(3.6) 12,309	7.0	(11.4) 7,300	(10.8) 5,400	6.8	(18.7) 7,800	(4.9) 7,800	7.1	(15.0) 15,100	7.3	(7.2) 13,200	7.0
	ステンレス製品	(22.2) 3,241	(14.8) 2,567	3.4	(9.2) 3,880	(9.5) 4,224	4.2	(14.7) 7,121	3.7	(11.4) 6,792	3.9	(4.9) 3,400	(△18.2) 2,100	2.6	(0.5) 3,900	(△7.7) 3,900	3.5	(2.5) 7,300	3.5	(△11.7) 6,000	3.2
	フロント製品	(22.5) 1,002	(△7.9) 762	1.0	(53.9) 1,373	(38.9) 1,250	1.2	(38.9) 2,376	1.2	(16.5) 2,013	1.1	(9.7) 1,100	(44.2) 1,100	1.4	(△5.4) 1,300	(4.0) 1,300	1.2	(1.0) 2,400	1.2	(19.2) 2,400	1.3
	自動ドアエンジン	(5.1) 1,468	(△3.2) 1,306	1.7	(12.8) 1,694	(8.9) 1,760	1.7	(9.1) 3,163	1.6	(3.4) 3,067	1.7	(9.0) 1,600	(22.4) 1,600	2.0	(6.2) 1,800	(2.3) 1,800	1.6	(7.5) 3,400	1.6	(10.9) 3,400	1.8
	その他	(7.2) 2,562	(△5.4) 1,870	2.5	(9.5) 2,908	(4.7) 2,901	2.9	(8.4) 5,470	2.8	(0.5) 4,771	2.7	(7.9) 2,600	(11.3) 2,470	3.1	(10.8) 3,400	(3.3) 3,350	3.0	(9.4) 6,000	2.9	(6.4) 5,820	3.1
	小計	(7.2) 14,828	(△5.4) 11,382	15.1	(9.5) 16,430	(4.7) 17,571	17.4	(8.4) 31,258	16.2	(0.5) 28,953	16.4	(7.9) 16,000	(11.3) 12,670	15.9	(10.8) 18,200	(3.3) 18,150	16.5	(9.4) 34,200	16.5	(6.4) 30,820	16.3
合計	(2.5) 94,291	(△0.9) 75,235	100.0	(2.9) 98,568	(△3.1) 101,013	100.0	(2.7) 192,860	100.0	(△2.2) 176,248	100.0	(5.0) 99,000	(5.9) 79,700	100.0	(10.0) 108,400	(8.8) 109,900	100.0	(7.5) 207,400	100.0	(7.6) 189,600	100.0	
ビル建材部門	(1.4) 60,003	(△2.1) 43,216	57.4	(1.5) 62,251	(△5.3) 64,504	63.9	(1.4) 122,255	63.4	(△4.1) 107,720	61.1	(6.7) 64,000	(3.7) 44,800	56.2	(9.4) 68,100	(8.4) 69,900	63.6	(8.1) 132,100	63.7	(6.5) 114,700	60.5	
店装建材部門	(0.9) 11,720	(1.0) 10,986	14.6	(△0.7) 11,463	(△6.9) 11,575	11.5	(0.1) 23,184	12.0	(△3.2) 22,562	12.8	(△3.6) 11,300	(2.9) 11,300	14.2	(2.9) 11,800	(1.9) 11,800	10.7	(△0.4) 23,100	11.1	(2.4) 23,100	12.2	
住宅建材部門	(6.1) 9,196	(6.7) 9,017	12.0	(8.4) 9,900	(6.3) 9,822	9.7	(7.3) 19,097	9.9	(6.5) 18,839	10.7	(2.2) 9,400	(4.2) 9,400	11.8	(4.0) 10,300	(4.9) 10,300	9.4	(3.2) 19,700	9.5	(4.6) 19,700	10.4	
メンテ・サービス	(8.5) 11,760	(9.0) 11,128	14.8	(6.9) 13,046	(4.3) 13,239	13.1	(7.6) 24,806	12.9	(6.4) 24,368	13.8	(8.0) 12,700	(12.3) 12,500	15.7	(22.6) 16,000	(20.9) 16,000	14.6	(15.7) 28,700	13.8	(17.0) 28,500	15.0	
その他	1,610	886	1.2	1,906	1,870	1.9	3,516	1.8	2,757	1.6	1,600	1,700	2.1	2,200	1,900	1.7	3,800	1.8	3,600	1.9	
		金額			金額			通期増減額			金額			金額			通期増減額				
手持残高		96,018			95,805			17,633			115,105			113,605			17,800				
うち仕掛品		20,736			15,939			809			26,800			20,400			4,460				

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

(千USDル・%)

		2016年度						2017年度(予想)					
		上期		下期		通期		上期		下期		通期	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
製品別売上高	ドア	(9.0) 250,984	56.1	(5.6) 286,076	57.1	(7.2) 537,061	56.6	(6.5) 267,200	56.0	(6.2) 303,900	57.2	(6.3) 571,100	56.7
	施工サービス	(2.7) 57,672	12.9	(1.7) 65,376	13.1	(2.2) 123,049	13.0	(4.6) 60,300	12.6	(7.8) 70,500	13.3	(6.3) 130,800	13.0
	開閉機	(△5.8) 79,771	17.8	(△4.9) 88,774	17.7	(△5.3) 168,545	17.8	(8.7) 86,700	18.2	(5.0) 93,200	17.6	(6.7) 179,900	17.8
	自動ドア	(8.5) 39,496	8.8	(16.8) 44,366	8.9	(12.7) 83,862	8.8	(9.6) 43,300	9.1	(7.3) 47,600	9.0	(8.4) 90,900	9.0
	車両ドア	(1.8) 19,230	4.3	(△3.1) 16,361	3.3	(△0.5) 35,592	3.8	(1.4) 19,500	4.1	(△3.4) 15,800	3.0	(△0.8) 35,300	3.5
売上高		(4.9) 447,155	100.0	(3.6) 500,955	100.0	(4.2) 948,110	100.0	(6.7) 477,000	100.0	(6.0) 531,000	100.0	(6.3) 1,008,000	100.0
営業利益		(179.3) 22,237	5.0	(10.1) 49,311	9.8	(35.6) 71,548	7.5	(12.4) 25,000	5.2	(7.5) 53,000	10.0	(9.0) 78,000	7.7
経常利益		(246.2) 21,452	4.8	(7.6) 46,705	9.3	(37.4) 68,157	7.2	(5.4) 22,600	4.7	(7.9) 50,400	9.5	(7.1) 73,000	7.2
親会社株主に帰属する 当期純利益		(271.7) 13,876	3.1	(12.2) 30,434	6.1	(43.6) 44,311	4.7	(3.0) 14,300	3.0	(5.8) 32,200	6.1	(4.9) 46,500	4.6

1. ()内は前年増減率を示す。

2. 2016年度より、製品別売上高に「施工・サービス部門」を「ドア部門」より分割して表示。

「ドア部門」に一部含めていた開閉機売上を「開閉機部門」へ追加。

(千ユーロ・%)

		2016年度						2017年度(予想)					
		上期		下期		通期		上期		下期		通期	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
製品別売上高	ヒンジドア	(24.9)		(1.7)		(12.1)		(8.1)		(11.4)		(9.8)	
		67,146	32.0	67,594	29.0	134,740	30.4	72,600	30.1	75,300	29.8	147,900	29.9
	ガレージドア	(9.7)		(△3.5)		(2.6)		(18.6)		(17.9)		(18.2)	
		62,577	29.8	63,962	27.5	126,539	28.6	74,200	30.8	75,400	29.8	149,600	30.3
	産業用ドア	(12.1)		(21.0)		(16.9)		(17.4)		(0.9)		(8.2)	
		80,205	38.2	101,389	43.5	181,594	41.0	94,200	39.1	102,300	40.4	196,500	39.8
売上高		(15.1)		(7.6)		(11.0)		(14.8)		(8.6)		(11.5)	
		209,928	100.0	232,944	100.0	442,872	100.0	241,000	100.0	253,000	100.0	494,000	100.0
営業利益		(+)		(△17.9)		(44.4)		(5.9)		(31.2)		(21.3)	
		7,083	3.4	11,051	4.7	18,134	4.1	7,500	3.1	14,500	5.7	22,000	4.5
経常利益		(+)		(△20.6)		(45.2)		(9.8)		(33.5)		(24.6)	
		6,010	2.9	10,039	4.3	16,049	3.6	6,600	2.7	13,400	5.3	20,000	4.0
親会社株主に帰属する 当期純利益		(+)		(△16.5)		(40.3)		(192.9)		(44.9)		(79.3)	
		1,946	0.9	6,419	2.8	8,365	1.9	5,700	2.4	9,300	3.7	15,000	3.0

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。
2. 上段()は前年増減率を示す。

主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2010年度 実績	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 予想
売上高 (百万円)	237,295	248,214	265,913	311,957	339,045	365,615	353,922	383,000
営業利益 (百万円) (のれん償却前)	4,562 (6,078)	8,855	14,174	20,649	26,334	26,870	26,440	30,300
親会社株主に帰属する純利益 (百万円) (のれん等償却前)	-2,443 (1,887)	3,297	7,182	10,161	12,857	14,627	17,070	19,200
売上高営業利益率 (百万円) (のれん償却前)	1.9% (2.6%)	3.6%	5.3%	6.6%	7.8%	7.3%	7.5%	7.9%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均) (のれん等償却前)	-2.7% (2.1%)	3.8%	7.9%	9.6%	10.7%	11.4%	12.7%	13.5%
自己資本比率(期末)	39.3%	37.7%	40.1%	40.4%	39.1%	41.7%	43.0%	44.4%
期末純資産 (百万円)	86,021	85,522	97,134	113,956	126,748	130,334	139,906	145,229
期末総資産 (百万円)	218,933	226,579	241,771	281,917	323,327	310,269	323,393	325,000
期末有利子負債 (百万円)	59,892	61,607	60,799	69,153	88,484	70,798	74,739	65,394
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.70	0.72	0.63	0.61	0.70	0.54	0.53	0.45
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	-2,661	-1,201	1,870	5,410	7,770	8,290	8,057	10,500
EPS: 1株純利益 (円) (のれん償却前)	-10.2 (7.9)	13.7	29.9	42.4	54.1	63.1	74.6	85.3
発行済株式数(期中平均) (千株)	240,321	240,306	239,961	239,768	237,694	231,923	228,782	225,119

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。 2. 2010年度の純利益(のれん等償却前)は、のれん償却と公取課徴金を除いたもの。

参考資料7. 設備投資額と減価償却費

《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2015年度		2016年度		2017年度(見通し)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	4,073	8,127	3,067	8,096	5,660	11,000
三和ホールディングス	129	456	240	723	290	2,200
三和シャッター工業	1,037	2,039	748	2,616	2,200	3,087
国内連結子会社	463	843	81	124	256	449
為替レート ()内は千ドル表示	120.48 (\$14,396)	121.03 (\$25,213)	111.80 (\$11,475)	109.44 (\$22,818)	110.00 (\$20,000)	110.00 (\$32,500)
ODC	1,734	3,051	1,282	2,497	2,200	3,575
為替レート ()内は千ユーロ表示	133.83 (€5,294)	133.69 (€12,989)	124.36 (€5,733)	120.63 (€17,699)	120.00 (€5,950)	120.00 (€14,070)
Novoform	708	1,736	712	2,135	714	1,688
減価償却費	4,520	9,436	4,211	8,622	4,500	9,850
三和ホールディングス	242	495	236	479	236	490
三和シャッター工業	1,229	2,621	858	1,848	890	2,000
国内連結子会社	65	146	96	206	125	295
ODC	(\$11,659) 1,404	(\$24,729) 2,993	(\$13,727) 1,534	(\$27,915) 3,055	(\$14,700) 1,617	(\$32,250) 3,547
Novoform	(€6,383) 854	(€13,214) 1,766	(€6,604) 821	(€14,097) 1,700	(€7,200) 864	(€16,517) 1,982
のれん償却額	724	1,414	664	1,332	767	1,535
有形固定資産償却費	2,423	5,124	2,500	5,150	2,751	6,282
三和ホールディングス	241	493	235	477	236	489
三和シャッター工業	490	1,118	510	1,133	625	1,450
国内連結子会社	43	101	73	160	102	249
ODC	(\$8,131) 979	(\$17,084) 2,067	(\$9,313) 1,041	(\$18,912) 2,069	(\$10,200) 1,122	(\$22,800) 2,508
Novoform	(€4,987) 667	(€10,047) 1,343	(€5,143) 639	(€10,853) 1,309	(€5,550) 666	(€13,217) 1,586
無形固定資産償却費	2,097	4,312	1,711	3,472	1,749	3,567
三和ホールディングス	0	1	0	1	0	1
三和シャッター工業	739	1,503	347	715	265	550
国内連結子会社	21	44	23	46	23	45
ODC	(\$3,528) 425	(\$7,644) 925	(\$4,414) 493	(\$9,003) 985	(\$4,500) 495	(\$9,450) 1,039
Novoform	(€1,395) 186	(€3,167) 423	(€1,461) 181	(€3,244) 391	(€1,650) 198	(€3,300) 396
のれん償却額	724	1,414	664	1,332	767	1,535



“見て、聴いて、触れて”体感型ショールームへ 本社ショールームをリニューアル



本社ショールーム(東京都板橋区)を4月10日よりリニューアルオープンしました。
シャッターやドアをはじめ、間仕切、自動ドアや郵便受けといったエントランス商品、屋外にはガレージドアなど三和グループの豊富な商品を実際にご覧いただけます。

QRコードより
バーチャルリアリティを
利用してショールームを
見ることができます



東京メトロの駅 地上出入口に 防水シャッターを採用いただきました



東京地下鉄株式会社様に、「ウォーターガード 防水シャッター」を要町駅、浅草駅、末広町駅に計10台採用いただき、2017年2月より順次施工しています。

防水シャッターは、浸水時にボタン1つで素早く地上からの水の流入を防ぎ、浸水高さ2.5mまで耐えられます。



低層用カーテンウォール「ローライズX」 に追加仕様を発売



昭和フロントが、低層用カーテンウォール「ローライズX」に、「マリオンタイプ“単板ガラス仕様”」と「バックマリオンタイプ」等を追加して2017年1月より発売しました。
方立共通化により、各タイプの切り替えが可能になりました。



日本スピンドル製造株式会社の 建材事業を譲受



2017年4月に日本スピンドル製造株式会社の学校間仕切を主力とする建材事業を譲り受けました。

譲受後は、社名を三和スピンドル建材株式会社とし、連結対象子会社としてグループ間仕切事業の一翼を担います。

The Genuine. The Original.



ガレージドア "Impression Steel Collection" を発売



ODCは2016年10月よりガレージドア "Impression Steel Collection" を発売しました。

ウレタン発泡パネルを使用した高い断熱性と、広い面積を確保した大きな窓とが特長です。



耐火ドア "Novo Porta Plano" を発売



欧州統一の新耐火基準に対応した耐火ドア "Novo Porta Plano" を発売しました。

先行して2015年1月より発売した "Novo Porta" シリーズから順次バリエーションを拡充しています。

The Genuine. The Original.



ODCのTODCO社が60周年を迎えました



ODC社の車両ドア事業であるトドコは1957年に創業し、60周年を迎えました。

1996年に三和グループ入りしてから20年を経過しました。



フランスの展示会 "Artibat" "Equipbaie" に出展



NFグループが2016年10月にフランス・レンヌで開催された地域最大の建築展示会 "Artibat" 11月にフランス・パリで開催された窓やドアなど対象とした住宅設備展示会 "Equipbaie" に出展しました。